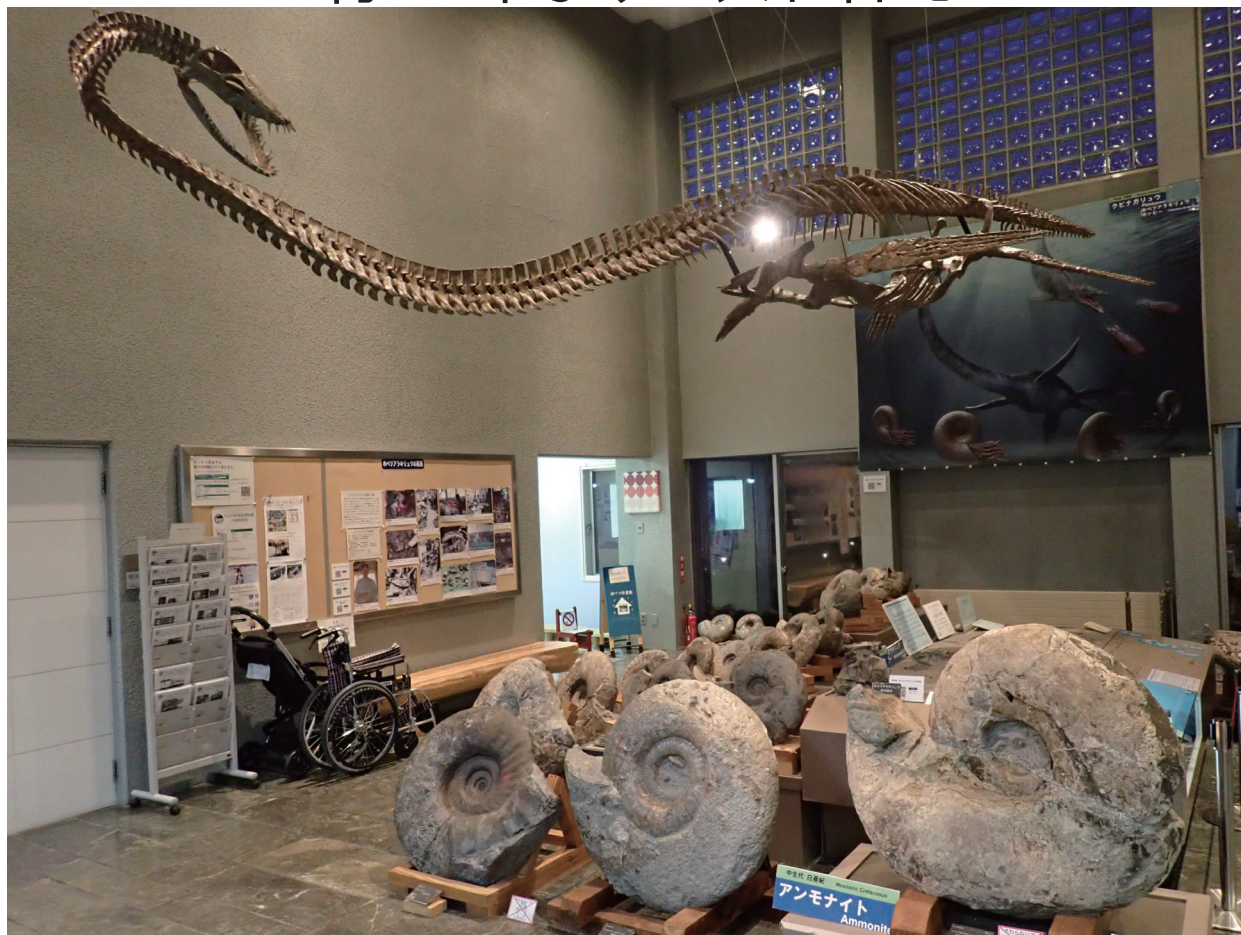




博物館ホールのホベツアラキリュウ全身復元骨格 約 40 年ぶりに入れ替え



ホベツアラキリュウ全身復元骨格の新しい展示

博物館設立のきっかけとなったホベツアラキリュウの全身復元骨格（レプリカ）は、博物館開館後の1982年12月19日からホールで展示されてきました。その後、貸し出し用の全身復元骨格もつくられました。ホベツアラキリュウの再研究の結果、おなか辺りの骨（胸帯と腰帯）の配置が誤りだったことから、貸し出し用全身復元骨格で修正を行っています（[ホッピーだより No. 416](#)、[穂別博物館プレスリリース 2019 年 4 月](#)で紹介）。



今回は、ホールに展示されていた全身復元骨格の修正を行うために、これまで展示されていたものをはずして、11月16日から貸し出し用全身復元骨格を展示しました。水平に近い形での展示で、頭部が近くに見えるようになったのと、全体的に近くで見えるようになったので、8mある全長が感じやすくなっています。

これまでのホベツアラキリュウ全身復元骨格。おなか辺りを修正中。

AR ホベツアラキリュウとフォスフォロサウルス



ホベツアラキリュウ全身復元骨格と
タブレット端末内のAR ホベツアラキリュウ



フォスフォロサウルス全身復元骨格とタブレット端末内のAR フォスフォロサウルス

ホッピーだより No. 446

で紹介したAR恐竜
クビナガリュウ
に首長竜のホベツアラキ
リュウとモササウルス類
のフォスフォロサウルス
が新たに加わり、AR恐竜
アンドカイリゅう
& 海竜となりました。

AR恐竜&海竜はむかわ
町の3か所、^{むかわ}鶴川エリア、
博物館周辺を含む穂別エ
リア、穂別キャンプ場付
近のキャンプ場エリアで
専用のQRコード（道
の駅むかわ四季の館、穂
別博物館、穂別キャンプ
場などに設置）をスマー
トフォンやタブレット
端末で読み込むと出現し
ます。

AR恐竜&海竜は今回紹
介したホベツアラキリュ
ウ、フォスフォロサウル
スに加えて、1年ほど前
に登場したカムイサウル
ス・ティラノサウルスも
引き続きご利用いただけ
ます。

むかわ町穂別博物館

【公共交通機関による来館案内】 <http://www.town.mukawa.lg.jp/4356.htm>

（バス停「穂別中央」～博物館は徒歩約10分）

往路（札幌・苫小牧方面→博物館）

- ・新千歳空港 10:40 ①→穂別中央 12:03
- ・苫小牧駅 7:52 ②→鶴川駅 8:20 -（乗換）- 鶴川駅前 9:35 ③→穂別中央 10:45

帰路（博物館→札幌・苫小牧方面）

- ・穂別中央 16:17 ①→新千歳空港 17:40
- ・穂別中央 15:40 ③→鶴川駅前 16:45 -（乗換）- 鶴川駅 17:49 ②→苫小牧駅 18:19

①道南バス 新千歳空港直行便（1,500円） 前日の16時までに予約（0145-45-2284） ②JR日高本線（750円）

③道南バス 穂別鶴川線（200円） ※各料金は大人1人分

2022年12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休館日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、館内を頻繁に換気しています。そのため、館内が低温になっています。低温対策をしたうえで、ご来館ください。